

看護研究交流センター地域課題研究費

平成14年度当初予算配分額 8,000千円

研究代表者	課題	配分額（千円）
-------	----	---------

A 第1研究班

豪雪地帯のヘルスケアニーズに基づく

実践の優先度評価に関する開発研究

2,500

吉山直樹	豪雪へき地医療福祉機関の機能維持に関する調査 特に医師・看護師の確保に重点を置いて	292
佐々木美佐子	山間豪雪地における高齢者の生活構造と ソーシャル・サポート・ニーズに関する研究	1,296
杉田収	地域ケアを支える住宅環境に関する研究	287
大友康博	豪雪地帯における「社会的援護を要する人々」のための 保健医療施策と事業の再編方向に関する研究	625

B 第2研究班

継続看護における連携システムの構築

2,500

加藤光寶	成人看護における検討 —「在宅療養」「在宅ケア」に関する 文献レビューから見た在宅療養支援のための課題—	380
加藤光寶	成人看護における検討 —県内病院の一病棟を退院した患者の実態調査—	
田中キミ子	療養病棟患者の退院後の在宅ケアを 効果的に継続させるための退院指導に関する研究	380
富川孝子	新潟県における精神障害者ホームヘルプサービスに 関する研究	885 380
加固正子	救急外来看護師が感じている小児看護の課題	475
中川 泉	パーキンソン病患者の療養実態調査から	380

C 第3研究班

ヘルスケア提供者のためのリソース・アーカイブの構築に関する研究

2,500

橋本明浩	ヘルスケア提供者のための リソース・アーカイブの構築の基盤作成について —費用対効果が優れたネットワークストレージの構成評価—	1,067
加城貴美子	女性に関する教育プログラムの開発に関する基礎的研究 —高校生の性教育の知識とニーズ—	616
渡辺弘之	「生きにくさ」を抱える人たちと「自分自身の回復」 —心の病を持つ人々の文化創造—	145
深澤佳代子	新潟県下の救急外来に勤務する看護者の臨床実践能力に 関する研究	300
堀良子	医療管理を要する訪問事例に対する看護職者の看護技術の 現状と教育研修ニーズ	372

D 事務管理費

500

関係各位

本日配付致しました平成14年度看護研究交流センター事業「活動・研究報告書」の一部について、下記により訂正下さるようお願いいたします。

平成15年6月

新潟県立看護大学看護研究交流センター長

平成14年度看護研究交流センター事業「活動・研究報告書」正誤表

I 目次の次頁「看護研究交流センター地域課題研究費」を下記のとおり訂正します。

- 1 B第2研究班 継続看護における連携システムの構築の配分額を1,615千円を2,500千円とする。
- 2 B第2研究班 富川孝子グループの配分額を380千円を885千円とする。
- 3 B第2研究班の中川泉グループ「パーキンソン病患者の療養実態調査から」を新たに追加し、配分額を380千円とする。
- 4 C第3研究班の次に「D事務管理費」を追加し、配分額を500千円とする。

II 報告書52ページ 表1サブテーマ一覧の教授：加城貴美子のサブテーマ名・概要欄を「ジェンダーフリー教育プログラム開発に関する研究」を「女性に関する教育プログラム開発に関する研究」に訂正する。